

# 大分地本だより

〔発行日〕平成30年1月17日  
 〔発行元〕  
 自衛隊大分地方協力本部  
 大分市新川町2丁目1-36  
 大分合同庁舎内5F  
 E-mail: pr1-olta@pcco.mod.go.jp  
 TEL: 097-536-6271  
 FAX: 097-536-6272  
 〔発行所〕明文堂印刷



自衛隊大分地方協力本部長  
1等陸佐 久田 茂将

災害の発生に際し、自衛隊は、行方不明者捜索や人員輸送等の人名救助及び生活支援を実施しました。厳しい暑さの中での災害派遣でしたが、隊員は酷暑に耐えて任務を完了しました。

被災された方々には、改めて心からお見舞い申し上げますとともに、災害派遣の隊員に対する皆様の温かいご声援に対し感謝申し上げます。

さて、昨年の大分地本の業務は、一部、前述の災害をはじめ、天候の影響による行事の中止や延期はありましたが、概ね予定どおりに行うことができました。

各地域のイベントでの装備品展示や駐屯地記念行事、音楽演奏会等には、多くの方にご来場をいただきました。また、ホームページの閲覧、ツイッターのフォロー数も徐々に伸びており、自衛隊に対する関心や期待の高まりを実感しています。

大分地本は、県民の皆様と自衛隊の懸け橋として、国防や自衛隊の活動について多くの皆様にご理解いただけるよう、人と人の絆を大切にして各種業務を進めて参りますので、今年も旧年と変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとってこの一年が輝かしい希望に満ちた年になりますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

また九日は、白杵港近くの白杵市民会館において呉音楽隊による音楽演奏会が開催され、来場する市民の方々は、「今回の演奏会は長い間楽しみに待っていたと手に入れたんや」と嬉しそうに話していました。

演奏会では音楽隊とコラボ演奏する野津中学校・東中学の各吹奏楽部三十五名が参加し前日の音楽隊による演奏指導の成果もあり、堂々の演奏を披露し観客から盛大な拍手を受けていました。

演奏に対して「素晴らしい演奏会ですね」との感想も聞かれました。

白杵市におけるコラボ演奏は初めてであったがいずれも好評であり、大分地本は、今後も募集目標の達成に向け邁進する所存です。

〔発行日〕平成30年1月17日  
 〔発行元〕  
 自衛隊大分地方協力本部  
 大分市新川町2丁目1-36  
 大分合同庁舎内5F  
 E-mail: pr1-olta@pcco.mod.go.jp  
 TEL: 097-536-6271  
 FAX: 097-536-6272  
 〔発行所〕明文堂印刷

## 年頭のご挨拶

大分地本だより読者の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、自衛隊大分地方協力本部の隊員募集、退職自衛官の就職援助、

予備自衛官業務、災害対応及びこれらに係る広報活動に対するご理解とご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年七月の日田と福岡県朝倉を中心とする豪雨

被災された方々には、改めて心からお見舞い申し上げますとともに、災害派遣の隊員に対する皆様の温かいご声援に対し感謝申し上げます。

さて、昨年の大分地本の業務は、一部、前述の災害をはじめ、天候の影響による行事の中止や延

期はありましたが、概ね予定どおりに行うことができました。

各地域のイベントでの装備品展示や駐屯地記念行事、音楽演奏会等には、多くの方にご来場をいただきました。また、ホームページの閲覧、ツイッターのフォロー数も徐々に伸びており、自衛隊に対する関心や期待の高まりを実感しています。

大分地本は、県民の皆様と自衛隊の懸け橋として、国防や自衛隊の活動について多くの皆様にご理解いただけるよう、人と人の絆を大切にして各種業務を進めて参りますので、今年も旧年と変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとってこの一年が輝かしい希望に満ちた年になりますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

## 白杵市で海上自衛隊によるコラボ広報を支援



県立海洋科学高校1年全員に対し教務協力した第101掃海隊「くめじま」

十二月八日から十日、白杵市において呉音楽隊演奏会「未来の夢コンサート」海上自衛隊呉音楽隊in白杵（主催：白杵中央ロータリークラブ・市教育委員会）及び第一〇一掃海隊掃海管制艇「くめじま」による教務協力及び艦艇広報を支援しました。

八日、白杵港に入港した「くめじま」の入港歓迎式が白杵市自衛隊友の会及び、同家族会により盛大に実施されました。

続いて教務協力では、県立海洋科学高校1年生三十七名に対して「くめじま」を使用して学校が教務を行いました。

参加した生徒の大半は、海自艦艇の見学が初めてであり、説明する乗員の説明を真剣な眼差しで聞き入っていました。

「くめじま」は、続く九日及び十日、同港において一般公開を実施して多くの市民らに広報活動を行いました。



野津・東中学吹奏楽部とのコラボ演奏する呉音楽隊

## 海上自衛隊サッカーチーム【厚木マーカス】来県！

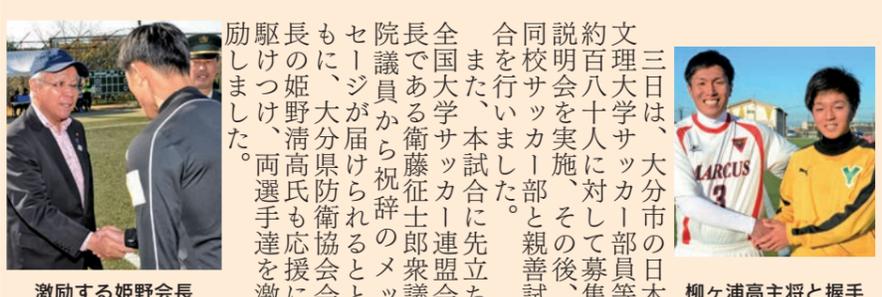


29.12.3 大分県防衛協会会長及び同校理事長らと交えての記念撮影（日本文理大学グラウンド）

十二月二日から四日の間、高校及び大学において、海上自衛隊サッカーチーム【厚木マーカス】協力にて、募集広報を実施しました。

二日は、宇佐市九州総合スポーツカレッジにおいて柳ヶ浦高校のサッカー部員等約九十人に対して募集説明会を行うとともに、ミニゲームや練習試合を行い、和やかなイベントを実施しました。

柳ヶ浦高校サッカー部主将の柳馬龍也君（高二）は、「自衛隊と聞いて怖そうと思ったけど、みんな優しく良かった。体が大きく強かった。」と感想を述べていました。



激励する姫野会長 柳ヶ浦高主将と握手

三日は、大分市の日本文理大学サッカー部員等約百八十人に対して募集説明会を実施、その後、同校サッカー部と親善試合を行いました。

また、本試合に先立ち、全国大学サッカー連盟会長である衛藤征士郎衆議院議員から祝辞のメッセージが届けられるとともに、大分県防衛協会会長の姫野清高氏も応援に駆けつけ、両選手達を激励しました。

部員の大石翼君（大3）は、「自衛隊にサッカーチームがある事を知った。今日の試合を通じてチームの課題を見つけさせてもらった。」と感想を述べるとともに、各基地にサッカーチームの有する海上自衛隊への関心を深めています。

一方、厚木マーカス主務の大宅2尉は、「我々の存在意義を改めて自覚できました。今後も募集広報に積極的に寄与します。」と述べました。

海の自衛隊として、全国的に自衛隊サッカーチームを通じた募集広報は、全国初となる事業であり、今後引き継ぎ、募集対象者の獲得を目指し、積極的に海自募集に努力する所存です。



両者のプライドを賭け白熱した試合 国内大学屈指の実力チアリーディング部の応援

初め、岩武茂代教育次長と面談。共に終始なごやかな雰囲気の中で行われ、今後の良好な関係を構築するにあたっての、確かな第一歩になりました。

なお、大分県内の教育長に自衛官が公式訪問を



別府市の寺岡悌二教育長と握手



故郷で演奏した、粟津3曹（白杵市出身）



各高等学校校長へ、西部方面総監及び大分地本長から感謝状を贈呈

学校内での募集説明会等の協力に対し、西部方面総監からの感謝状を、七月十四日に大分東明高校(平塚正明校長)二十



大分商業高校へ方面総監表彰を贈呈(7/24)

任期制隊員への合同企業説明会を開催

七月十九日、別府杉乃井ホテルにおいて、任期制隊員の退職予定者三十



大好評となった合同企業説明会の様子

県内2校において「南極の水」体験会実施



本物と市販の水を比べながら氷に触れる生徒

今年、県内所在部隊の他に、関東や沖縄などに所属する県出身隊員も参加し、大分県内で求人

八月三十日、県内初の義務教育学校、小中一貫公立校として四月に大分



空気が弾ける音を楽しむ生徒(碩田学園)

陸海空3自衛隊広報にて14名の高校生らが自衛隊を満喫

七月二十六日から翌二十七日の間、西部方面総監部が企画する陸海空3



大迫力、護衛艦いせの飛行甲板エレベーター

地で各種見学後、福岡駐屯地で宿泊。翌日は空自築城基地でヘリコプター

氷の体験では、市販の水を「南極の水」の横に展示し、南極の水との違いを比べて、「透明じゃない白い方が南極の水

地本長自ら募集広報用ティッシュを配布!

八月二十一日午前七時三十分から一時間、JR



自らティッシュを配布する地本長



AH64のコックピットに興味津々



生徒会長へ水を手渡す地本長(東溪小学校)

日田市立東溪小学校(石井知由美校長、八十六人)で体験会が実施され



積極的に声かけする佐藤陸士長

九月三十日及び十月一日、別府港第3埠頭において第3ミサイル艇隊所

「平成二十九年版防衛白書」説明

九月四日から十月十八日の間、大分地本長が大



大分市長(左)に説明する地本長

部員子弟が空手で兄弟優勝

十月一日、県立総合体育館で開催された「県空手道選手権大会」(極真



艦内説明を受けた高校生ら



兄弟で優勝。長男の翼君(左)と二男の隼君

本大会には、九州各県から約百五十人が出場し、型と組手で日頃の鍛錬の成果を競いました。

「将来は海上自衛官へ。」と希望を口にしている高校生も数人おり、有意義な企画となりました。





7/8(土) 高校生向け合同企業説明会 (別府ビーコンプラザ)



7/16(日) 水中処分母船6号 一般公開 (津久見港)



8/3(木) CH47 体験搭乗 (航空自衛隊築城基地)



9/16(土) 大分市における自衛官候補生 選抜試験(大分商工会議所会館)



10/14(土) 日本文理大学学園祭における 募集広報及びAH64等装備品公開(大分市)



10/24(火) 杵築地区防災フェア (杵築小学校)



11/12(日) くみちよるちよる祭りにおける 募集広報(くみ海浜公園駐車場)



12/2(土) UH-1 体験搭乗 (県中央空港)

## 5年前から親子で 地本朝礼に参加

本郷家ご家族に感謝状を贈呈!



本部長室に勢揃いした、本郷家ご一同

八月八日、五年前から大分地本の朝礼に親子で参加している本郷家ご家族に対して、地本長から感謝状が贈呈されました。本郷氏は地本の本部近くに居住しており、出勤前に地本の朝礼に親子で参加しています。朝礼は体操、国旗掲揚を部員と共に、その子供の姿を、部員は温かく見守っています。

また、昨年から、県外居住で、子供の夏休み等に合わせ地本近くの家に帰省する阿久津さん、二人の子供を連れて体操に参加しており、部員に可愛い笑顔を提供して、和やかな雰囲気を与えています。



地本長から体操参加のスタンプを押してもらう阿久津さん親子

## 佐伯地域事務所紹介



事務所にて総員集合

佐伯地域事務所は、JR佐伯駅から徒歩五分の幹線沿いに所在し、所長(藤本 憲3等陸尉)以下四名(陸上自衛官三名、海上自衛官一名)の広報員が、「地域との協調」をモットーに佐伯市及び

津久見市を担当し自衛官募集業務や各種広報活動に従事しています。自衛官を志す方、大歓迎!所員一同、全力でお手伝いさせていただきます。寄りください。

## 部員紹介

1等空曹 新川 武 (36歳)



宇佐地域事務所 広報員

今年自分がその立場となり、募集対象者とは誠意と親愛の情を持って接している事だ。彼に続く高校生を期待したい。

平成十二年四月に航空自衛隊に入隊、岐阜基地で十四年間勤務した後、前職を三年間勤めた。秋、野球部引退後に目標を見失い、町中をブラブラしていた時に、日田地域事務所勤務の空自の広報員に声を掛けられ

た事がきっかけとなり、航空自衛隊入隊と相成った。岐阜基地勤務時代に、当時同じ部隊に所属していた女性自衛官と結婚(現在は専業主婦)して、三人の娘を授かっている。入隊動機は、広報員の誘いであったが、家庭にも恵まれ、堅実な人生を築けているのも、あの時の広報員との運命の出会いがあったからと感謝しているという。

ご覧の甘いマスクに加えて、身長186センチ・8頭身という、大分地本一のイケメン部員である。昨年四月一日付で、小月航空基地隊経理隊から現職に赴任し、退職自衛官の就職援助の一翼を担っている。

現在趣味のフットサルを封印し、休日は夫婦で映画鑑賞や、北九州グルメ巡りを満喫しているという。悔しいが、絵になる男だ。

## 部員紹介

防衛事務官 中村 隆治 (34歳)



援護課総括班

日本大学卒業後、三年間民間で仕事をしていたが、祖父が元海上自衛隊のパイロットであった事から防衛省での勤務を志し、平成二十四年四月、防衛事務官に採用。舞鶴地方総監部での勤務を皮切りとし、今回が三か所の勤務地である。舞鶴勤務中、当時海上自衛隊の技官として勤務していた中津市出身の女性にゾッコン、二年前に

めでたく結婚した。今回の人事異動に併せて、奥さんは地元の中津市役所に勤務することになったために、毎朝、60キロ以上の距離を運転し、中津から大分まで通勤している。なんと妻は、1級建築士の資格を持つキャリアアウーマンであり、流石のイケメンも頭が上がらないらしい。しかしながら「財布は互いに独立」している関係から、無用な争いは発生していないそうだ。